

事業番号 2021 - 府 - 新22 - 0014

令和3年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	バイオコミュニティの形成に係る調査等			担当部局庁	科学技術・イノベーション推進事務局	作成責任者			
事業開始年度	令和3年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	参事官(重要課題(バイオ)担当)	宇井 伸一			
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	科学技術・イノベーション基本法(平7法130) 内閣府設置法(平11法89)第4条及び第26条			関係する 計画、通知等	第6期科学技術・イノベーション基本計画(令和3年3月26日閣議決定) 統合イノベーション戦略2021(令和3年6月18日閣議決定) バイオ戦略フォローアップ(令和3年6月11日統合イノベーション戦略推進会議決定)				
主要政策・施策	科学技術・イノベーション			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	調査を通じ、官民の適切な役割分担の下、政策資源を効果的・効率的に活用し、バイオコミュニティの形成を中長期的な市場領域の拡大に着実に結びつけられるよう、国の政策立案機能を強化する。また、官民連携を拡大するための場の設立・運営と情報収集・発信を通じ、バイオコミュニティの形成を通じた好事例の収集やバイオファースト発想の定着、国内外からの人材・投資の呼び込みを促進する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	バイオ戦略に基づき、2021年度末までに認定されるグローバルバイオコミュニティが、2022年度から活動を本格化することを受け、各バイオコミュニティのリソースや潜在的なプロジェクト、市場領域の新たな動向、バイオエコノミーに関する国際情勢等についての調査とともに、官民連携プラットフォームの設立・運営と我が国の優れた取組についての情報収集や国内外への発信を行う。								
実施方法	委託・請負								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	40		
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
		計	0	0	0	0	40		
		執行額							
		執行率(%)	-	-	-	-			
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	-	-	-	-			
令和3・4年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由					
	科学技術基礎調査等委託費	-	40	新たな成長推進枠:40					
	諸謝金	-	0						
	計	-	40						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
			成果実績	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	-	
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)									

定量的な成果目標の 設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由		定性的な成果目標と平成30～令和2年度の達成状況・実績						
	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	本事業は、バイオコミュニティの形成について、考慮すべき定量的・定性的データの把握・分析やシンポジウム等の開催を行い、当該政策の実効性を高めることを目的とするものであるため、事前に定量的な目標を設定することは困難である。		本事業による調査の結果を活用した多様で個性的なコミュニティ群の形成が進むとともに、シンポジウム等の開催を通じ、バイオコミュニティはもとよりバイオエコノミーに対する社会的関心が高まることを目標とする。なお、平成30年度～令和2年度は未実施。					
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標	実績	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	バイオコミュニティの形成に当たり、本事業の成果が活用されること。	本事業の成果を活用するグローバルバイオコミュニティの件数	目標値	件	-	-	-	-	2
			達成度	%	-	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		実績	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
	バイオコミュニティの形成に資する調査報告書を取りまとめること。		活動実績	件	-	-	-	-	-
			当初見込み	件	-	-	-	-	1
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		実績	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
	バイオコミュニティの形成に関するシンポジウム等を開催すること。		活動実績	回	-	-	-	-	-
			当初見込み	回	-	-	-	-	1
単位当たりコスト	算出根拠		実績	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	
	調査等委託費／調査報告書件数		単位当たりコスト	百万円	-	-	-	-	
			計算式	経費/件数	-	-	-	-	
単位当たりコスト	算出根拠		実績	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	
	調査等委託費／シンポジウム等開催回数		単位当たりコスト	百万円	-	-	-	-	
			計算式	経費/回数	-	-	-	-	

政策評価、新経済・財政再生計画との関係

政策評価	政策												
	施策												
	測定指標	定量的指標		実績値	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度			
					目標値	-	-	-	-	-	-		
		定性的指標		目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)							
					-	施策の進捗状況(実績)							
					-								
					-								
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係												
新経済・財政再生計画改革工程表 2020	取組事項	分野:											
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		実績値	単位	計画開始時 - 年度	2年度	3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度			
					目標値	-	-	-	-	-	-		
					達成度	%	-	-	-	-	-		
	(第二階層) KPI	KPI (第二階層)		実績値	単位	計画開始時 - 年度	2年度	3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度			
					目標値	-	-	-	-	-	-		
					達成度	%	-	-	-	-	-		
	本事業の成果と取組事項・KPIとの関係												

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	持続的な経済成長と社会的課題の両立に資するバイオエコノミーの推進が世界的に重要となる中、本事業が目的とするバイオコミュニティの形成は、バイオ戦略において、その実現に向けた中核的な取組として位置付けられているため、国民や社会のニーズを適切に反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	バイオコミュニティの形成は、国家戦略の一つであるバイオ戦略が掲げる政策として、特定の地方自治体や民間等に委ねることなく、全国規模で地域・領域横断的に取組を推進するものであるため、国が実施すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	バイオコミュニティの形成は、バイオ戦略における中核的な取組として位置付けられることに加え、当該政策をより実効性のあるものとするためには、最新のデータ等の客観的かつ機動的な把握・分析が不可欠であることから、優先度が高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。 一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。 競争性のない随意契約となったものはないか。	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果		
	改善の方向性		

外部有識者の所見

行政事業レビュー推進チームの所見

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度				
平成23年度				
平成24年度				
平成25年度				
平成26年度				
平成27年度				
平成28年度				
平成29年度				
平成30年度				
令和元年度				
令和2年度				

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)

科学技術・イノベーション担当推進事務局
40百万円

①バイオコミュニティの発展に必要な情報の把握・分析、②大学・研究機関、企業、自治体、関係府省等を会員とするプラットフォームの設立・運営、③国内外の有識者や産学官のステークホルダーが参画するシンポジウムの開催等の情報収集・発信等を委託



委託【一般競争契約(総合評価)】

民間企業等

①バイオコミュニティの発展に必要な情報の把握・分析、②大学・研究機関、企業、自治体、関係府省等を会員とするプラットフォームの設立・運営、③国内外の有識者や産学官のステークホルダーが参画するシンポジウムの開催等の情報収集・発信等を実施